

PAT-NO: JP02002094965A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2002094965 A

TITLE: INFORMATION DISTRIBUTION SYSTEM AND INFORMATION
DISTRIBUTION METHOD EMPLOYING CATV INTERNET

PUBN-DATE: March 29, 2002

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
TANAKA, MASAHIRO	N/A
SEKI, KAZUHIKO	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
UNIDEN CORP	N/A

APPL-NO: JP2000277318

APPL-DATE: September 12, 2000

INT-CL (IPC): H04N007/173, H04H001/02, H04H007/00, H04H009/00, H04L012/18
, H04N007/16

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an information distribution system and an information distribution method that can distribute information in matching with the prefer ence of a user.

SOLUTION: The information distribution system 100 comprises a CATV broadcast station 110, an information distributor (sponsor) 129 that supplies distribution information such as a CM, and a CATV user (viewer) 130. The CATV broadcast station 110 includes a distribution information registration server 10 to which at least any distribution information of characters, audio and video data supplied from the information distributor 120 is registered, an information distribution server 12 that stores information selected according to a predetermined criterion from the distribution information registered in the distribution registration server 10 and distributes the stored information depending on the request, and a distribution management server 14 that selects information to be distributed from the information registered to the distribution information registration server 10.

COPYRIGHT: (C)2002,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-94965

(P2002-94965A)

(43) 公開日 平成14年3月29日 (2002.3.29)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テラコード (参考)
H 0 4 N 7/173	6 2 0	H 0 4 N 7/173	6 2 0 Z 5 C 0 6 4
	6 1 0		6 1 0 Z 5 K 0 3 0
H 0 4 H 1/02		H 0 4 H 1/02	A
7/00		7/00	
9/00		9/00	

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 10 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-277318 (P2000-277318)

(22) 出願日 平成12年9月12日 (2000.9.12)

(71) 出願人 000115267

ユニデン株式会社

東京都中央区八丁堀二丁目12番7号

(72) 発明者 田中 雅人

東京都中央区八丁堀二丁目12番7号 ユニ

デン株式会社内

(72) 発明者 関 和彦

東京都中央区八丁堀二丁目12番7号 ユニ

デン株式会社内

(74) 代理人 100107113

弁理士 大木 健一

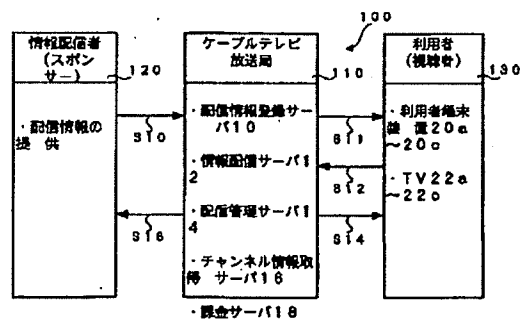
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 CATVインターネットを用いた情報配信システム及び情報配信方法

(57) 【要約】

【課題】 利用者の嗜好に合った情報を配信することができる情報配信システム及び情報配信方法を提供する。

【解決手段】 情報配信システム100は、CATV放送局110、配信情報例えばCMを供給する情報配信者（スポンサー）120、及びCATVの利用者（視聴者）130から構成されている。CATV放送局110には、情報配信者120から供給される、文字、音声及び映像の少なくとも一つの配信情報を登録しておく配信情報登録サーバ10と、配信情報登録サーバ10に登録された配信情報から、予め定めた基準に従い選択した情報を蓄積し、要求に応じて蓄積した情報を配信する情報配信サーバ12と、配信情報登録サーバ10に登録された情報から、配信する情報を選択する配信管理サーバ14を含む。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネットを用いた情報配信システムであって、
インターネットに接続され、文字、音声及び映像の少なくとも一つを含む配信情報を登録する配信情報登録サーバと、

前記配信情報登録サーバに登録された配信情報から、予め定めた基準に従い選択した情報を蓄積し、要求に応じて蓄積した情報を配信する情報配信サーバと、
前記配信情報登録サーバに登録された情報から、配信する情報を選択する配信管理サーバと、

配信された情報を元に情報を再生する配信情報再生装置と、

テレビ、ラジオなどの放送システムの利用者が選択しているチャンネル情報を取得するチャンネル情報取得装置とを備え、前記放送のチャンネル情報から利用者の趣味嗜好を把握し、その趣味嗜好に合致した情報を利用者に配信することを特徴とする、インターネットを用いた情報配信システム。

【請求項2】 テレビ、ラジオなどの放送時以外は、CATVの番組を放送するCATVインターネットを用いることを特徴とする請求項1に記載の情報配信システム。

【請求項3】 CATVの番組内容に同期して、各種の情報を表示することを特徴とする請求項2に記載の情報配信システム。

【請求項4】 CMの配信数を集計する課金サーバをさらに備え、予め決められた期間のCM数から情報配信者に課金を行うことを特徴とする請求項1～3のいずれか1項に記載の情報配信システム。

【請求項5】 CMの配信数及びその番組の視聴率を元に、情報配信者に課金を行うことを特徴とする請求項1～4のいずれか1項に記載の情報配信システム。

【請求項6】 インターネットを用いた情報配信方法であって、

インターネットに接続され、文字、音声及び映像の少なくとも一つを含む配信情報を登録するステップと、

テレビ、ラジオなどの放送システムの利用者が選択しているチャンネル情報を取得するステップと、

前記取得されたチャンネル情報に基づいて、前記登録された配信情報を配信するステップと、

前記配信された配信情報及び前記放送システムの放送番組の少なくとも一方をテレビにより放映するステップとを含み、前記放送のチャンネル情報から利用者の趣味嗜好を把握し、その趣味嗜好に合致した情報を利用者に配信することを特徴とする、インターネットを用いた情報配信方法。

【請求項7】 配信情報の配信数を元に、情報配信者に課金を行うステップをさらに含むことを特徴とする、請求項6に記載の情報配信方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネットを用いた情報配信システム及び情報配信方法、さらに詳しくは、ケーブルテレビ(CATV)とインターネットとを組み合わせ、CATVにより各家庭に番組を放送しているときに、その番組のコマーシャル(CM)等の情報をインターネットで配信するインターネットを用いた情報配信システム及び情報配信方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】通常の無線によるTV(テレビ)放送においては、CMは番組とともに(一体不可分で)放送局から各家庭等の視聴者に送信されている。CMの主体であるテレビ番組のスポンサーは、番組の視聴率及び視聴者の層がどのようなものか推測して、CMを提供するかどうか決定する。その推測がはずれると、折角のCMがターゲットとする視聴者に届かない。そのため、スポンサーは各種リサーチ会社から情報を得て、提供する番組を慎重に選んでいる。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来の無線テレビ放送においては、CMはテレビ番組と一体不可分の形でテレビ局から送信されているので、テレビ局のサービスエリア内の視聴者は同じ番組について同じCMを提供されていた。いわゆるテレビネット局において、キー局の番組を地方局が放送する場合、一部CMを地元のスポンサーのCMに差し替えることが行われているが、当該地方局のサービスエリア内の視聴者が同じCMを提供される点では、何ら変わらない。このように、無線テレビ放送においては、同じサービスエリア内の視聴者をさらに分割して、その分割された視聴者のグループごとに異なる最適なCMを提供することは、原理的に不可能である。

【0004】従来のテレビ、ラジオ放送におけるCM放送は受信者が特定されておらず、CMによる宣伝効果がわかりにくいという問題点がある。視聴者の趣味嗜好を知った上でCM放送を行うことにより、宣伝効果が増大する。また、通常のテレビ、ラジオ放送は比較的広域の視聴者を対象とするために、地域に密着した地域限定のCM放送を行うことができない。

【0005】また、有線でテレビ番組を提供するCATV(ケーブルテレビ)が利用されているが、これにおいてもCATVから提供されるテレビ番組とCMは一体不可分であり、無線テレビ放送の場合と同様の問題が生じる。

【0006】ところで、最近CATVの空いている周波数帯域を利用してインターネットに接続することが行われている。これはCATVがインターネットのプロバイダサービスを行うものである。しかしながら、CATVがインターネット接続のためのプロバイダとしてのサービスを行うに過ぎず、CM等の情報配信は行われてい

ない。

【0007】この発明に係る点に着目してなされたものであり、CATVにおいて、インタラクティブ性をもつインターネットと一対多の情報伝達メディアであるテレビ放送とを融合することにより、利用者の嗜好に合った情報を配信することができる情報配信システム及び情報配信方法を提供することを目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】かかる課題を解決するために、本発明に係るインターネットを用いた情報配信システムは、インターネットを用いた情報配信システムであって、インターネットに接続され、文字、音声及び映像の少なくとも一つを含む配信情報を登録する配信情報登録サーバと、前記配信情報登録サーバに登録された配信情報から、予め定めた基準に従い選択した情報を蓄積し、要求に応じて蓄積した情報を配信する情報配信サーバと、前記配信情報登録サーバに登録された情報から、配信する情報を選択する配信管理サーバと、配信された情報を元に情報を再生する配信情報再生装置と、テレビ、ラジオなどの放送システムの利用者が選択しているチャンネル情報を取得するチャンネル情報取得装置とを備え、前記放送のチャンネル情報から利用者の趣味嗜好を把握し、その趣味嗜好に合致した情報を利用者に配信することを特徴とする。

【0009】好ましくは、テレビ、ラジオなどの放送時以外、CATVの番組を放送するCATVインターネットを用いることを特徴とする。

【0010】好ましくは、CATVの番組内容に同期して、各種の情報を表示することを特徴とする。

【0011】好ましくは、CMの配信数を集計する課金サーバをさらに備え、予め決められた期間のCM数から情報配信者に課金を行うことを特徴とする。

【0012】好ましくは、CMの配信数及びその番組の視聴率を元に、情報配信者に課金を行うことを特徴とする。

【0013】好ましくは、インターネットを用いた情報配信方法であって、インターネットに接続され、文字、音声及び映像の少なくとも一つを含む配信情報を登録するステップと、テレビ、ラジオなどの放送システムの利用者が選択しているチャンネル情報を取得するステップと、前記取得されたチャンネル情報に基づいて、前記登録された配信情報を配信するステップと、前記配信された配信情報及び前記放送システムの放送番組の少なくとも一方をテレビにより放映するステップとを含み、前記放送のチャンネル情報から利用者の趣味嗜好を把握し、その趣味嗜好に合致した情報を利用者に配信することを特徴とする、インターネットを用いた情報配信方法である。

【0014】好ましくは、配信情報の配信数を元に、情報配信者に課金を行うステップをさらに含むことを特徴

とする。

【0015】本発明によれば、放送のチャンネル情報から利用者の趣味嗜好を把握し、その趣味嗜好に合致した情報を利用者に配信するので、例えば、CATVの利用者の趣味嗜好に合わせたCM放送を選択することができる。これにより、宣伝効果を増大させることができる。また、地域ごとに固有の（地域密着型の）情報提供を行うことができる。例えば、サービスエリアを細分化したサブエリアごとに地域限定CM等の情報提供を行うことができる。すなわち、町内会のお知らせ、半径200m以内の住民に新規開店のお知らせ、バーゲンのお知らせ、新メニューのお知らせ等である。

【0016】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して、本発明の実施形態をさらに詳細に説明する。図1は、本発明の一実施形態によるCATVインターネットを用いた情報配信システムの概略構成図である。図において、本発明による情報配信システム100は、CATV放送局110、配信情報例えばCMを供給する情報配信者（スポンサー）120、及びCATVの利用者（視聴者）130から構成されている。

【0017】CATV放送局110には、情報配信者120から供給される、文字、音声及び映像の少なくとも一つの配信情報を登録しておく配信情報登録サーバ10と、配信情報登録サーバ10に登録された配信情報から、予め定めた基準に従い選択した情報を蓄積し、要求に応じて蓄積した情報を配信する情報配信サーバ12と、配信情報登録サーバ10に登録された情報から、配信する情報を選択する配信管理サーバ14とを含む。

【0018】一方、利用者130は、利用者端末装置20a～20cを備えており、各利用者端末装置20a～20cには、TV（テレビ）22a～22cが接続されている。この利用者端末装置20a～20cは、後述するように、それぞれチャンネル受信部、配信情報再生部及びチャンネル情報取得部が設けられており、説明を簡略にするために、一例として利用者端末装置が3台の場合について、利用者端末装置20aを代表として説明する。

【0019】CATV放送局110は、利用者端末装置20a内のチャンネル情報取得部28aから、利用者がどのチャンネルを選択しているかというチャンネル情報を取得するチャンネル情報取得サーバ16を備えている。さらに、CATV放送局110は、CM等の配信情報の配信数を集計する課金サーバ18を備え、予め決められた期間内の情報配信数から情報配信者120に課金を行うことができる。

【0020】図2は、本発明の一実施形態による、CATV放送局及び利用者における情報配信システムの概略構成図であり、図3は、本発明の一実施形態による情報配信方法のフローチャートである。図2において、CATV放送局110と利用者130とは、CATV網30

及びインターネット32を介して接続されている。CATV網30は、同軸ケーブル34及びゲートウェイ36を通じて利用者130に対して複数のテレビチャンネルを送信すると共に、ケーブルモデムを介してインターネット接続サービスを提供する。

【0021】利用者130における利用者端末装置20a~20cは、それぞれチャンネル受信部24a~24c、配信情報再生部26a~26c、チャンネル情報取得部28a~28cを備えている。これらは、以下のような機能を有する。

【0022】まず、チャンネル受信部24aは、同軸ケーブル34を介して配信された複数のチャンネルのテレビ番組からいずれかひとつを選択してテレビ22aに送る。チャンネルの選択は、利用者130の指示により行われ、例えばチャンネル切り替えスイッチにより切り替えられる。

【0023】配信情報再生部26aは、インターネット32を介して送られる情報配信サーバ12からの情報を受信して、適宜切り替えてテレビ22aに送る。例えば、選択されたテレビ番組のCM時間に、情報配信サーバ10からの情報を選択する。配信される情報は、視聴者の嗜好に沿ったものが選択されている。

【0024】チャンネル情報取得部28aは、利用者130が選択しているチャンネルの情報を、インターネット32を経由してチャンネル情報取得サーバ16へ送る。

【0025】次に、CATV放送局110において、配信情報登録サーバ10は、登録を依頼する情報配信者（スポンサー、CM提供企業など）から文字、音声及び／又は映像を含む配信情報例えばCM、スポンサーからのメッセージ等を受けて予め登録する（図3、S10）。その際に、登録された配信情報の配信先に関する情報例えばターゲットの種類（独身者など）、地域、配信すべき時刻等も併せて登録する。例えば、配信情報Aは若者向け、配信情報Bは年配者向け、配信情報Cは独身者向け、配信情報DはXX市及びその近郊向け、配信情報Eは深夜向け等々である。配信情報ごとの配信先テーブルは、少なくとも、ターゲットの種類（独身者など）、地域、配信すべき時刻、のパラメータを持つ。配信情報登録サーバ10は、配信情報そのものは情報配信サーバ12に送り、配信先テーブルは配信管理サーバ14へ送る。なお、配信情報登録サーバ10の配信情報のうち、配信するのに適したデータとしては、契約有効期間内、ターゲットとする視聴者層が存在、配信を希望する地域をCATVがカバーしている、希望時刻に放送をしている、等である。一方、配信するのに適さないデータとしては、契約有効期間外、ターゲットが存在しない、等である。

【0026】次に、情報配信サーバ12は、文字、音声及び映像の少なくとも一つを含む配信情報を配信情報登録サーバ10から受けてこれを蓄積すると共に、要求に

応じて配信情報を読み出して送信する（S11）。送信に際しては、送信先を指定できる。例えば、特定の利用者130の利用者端末装置20aに対してのみ、特定の情報を配信する。あるいは、多数の利用者130がいくつかのグループに分けられているとき（例えば、グループA、グループB、・・・）、グループA内の全ての利用者端末装置に配信情報Aを送信し、グループBの利用者端末装置に対して配信情報Bを送信する等である。なお、送信のタイミング及びその相手先は、配信管理サーバ14の指示による。

【0027】情報配信サーバ12が受ける配信情報と関連する配信先情報は、チャンネル情報取得サーバ16から配信管理サーバ14に送信されると共に（S12）、これに基づき配信情報の配信のタイミング及びその相手先を設定する。チャンネル情報取得サーバ16が保持するデータとしては、視聴者ごとのチャンネル選択データ、その分析結果、利用者130のプロフィール（家族構成、家族の年齢・性別、趣味、収入など）である。これらデータは配信管理サーバ14に送られ、そこで配信のターゲット情報と照合されて実際の配信先が決定される。

【0028】次に、内蔵の時計装置の出力に基づき、所定の時刻になったら情報配信サーバ12に情報を送信させる。送信に際して、配信管理サーバ14は、送信先と配信すべき情報の種類及び配信のタイミングを指定する（S13）。

【0029】配信管理サーバ14が保持するデータとしては、例えば配信先（配信情報Aは、配信情報再生部26aに送信する。配信情報Bは、配信情報再生部26bに送信する等である。）また、配信情報を挿入する場合としては、例えば配信情報Aは、スポーツ番組が選択されているときに挿入する。配信情報Bは、ニュース番組が選択されているときに挿入する、等である。また、挿入する時間帯等も配信管理サーバ14が保持するデータである。配信管理サーバ14は、配信情報登録サーバ10の「当該情報のターゲットの種類（独身者など）、地域、配信すべき時刻」を分析して、上記管理データを生成する。

【0030】なお、配信情報はインターネット経由で送られ、これはCATVの番組の放送時間と同期がとられているわけではないので、配信情報の送信のタイミングは、リアルタイムである必要はない。すなわち、利用者端末装置20aは、後述する記憶装置（ハードディスク、大容量ICメモリなどの外部記憶装置）を備えているので、動画のような大容量の配信情報を非リアルタイムで記憶しておくことができる。そして、記憶装置に格納された配信情報は、所定のタイミングで配信情報再生部26aにおいて再生される（S14）。さらに、利用者端末装置20a内のスイッチにより、テレビ信号又は配信情報、あるいはその両方が選択され、テレビ22aで再生される（S15）。

【0031】配信管理サーバ14は、CM等の配信情報を管理しており、配信管理サーバ14からの情報配信数は課金サーバ18に送られて、情報配信者毎に集計される。次いで、予め決められた期間の情報配信数に応じて、情報配信者に課金される（S16）。ここで、情報配信者に対する課金は、情報配信数だけでなく、これに番組の視聴率を加味して設定することも可能である。

【0032】図4は、利用者端末装置20aのさらに詳細な内部構成を示す概略図である。図において、制御部40は、情報配信サーバ12からのデータを受けて記憶装置42に格納すると共に、配信管理サーバ14からの制御情報に基づき、所定のタイミング（例えば、所定の番組が選択されているとき）で記憶装置42から配信情報を読み出して、配信情報再生部26aに送る。すなわち、制御部40は、テレビ22aからのチャンネル選択信号に基づき、配信情報を出力するかどうか、出力するならばどの配信情報を選択するか、を判断する。

【0033】例えば、配信情報が、若者向けのスポーツ番組に挿入されるCMであるとき（そのように配信管理サーバ14から指示されたとき）、野球中継又はサッカー中継のチャンネルが選択されているとき、制御部40はデータを読み出して配信情報再生部26aに送る。ここで、「スポーツ」と指定すると、野球とサッカーの両方で当該CMが挿入される点に留意されたい。もし「野球」と指定すると、野球中継にのみ当該CMが挿入される。このように、きめこまかな対応が可能である。

【0034】また、配信情報再生部26aは、配信情報を再生しつつ、適時、その信号を送出する。その送出タイミングは、チャンネル受信部24aからのタイミング信号（例えばCM時間を示す信号）に基づく。そして、配信情報再生部26aは、どの時刻にスイッチ44を切り替えるべきか、を判断する。

【0035】スイッチ44は、チャンネル受信部24aからのテレビ信号と、配信情報再生部26aからの配信情報とのいずれかを選択してテレビへ出力する。そのタイミングは、チャンネル受信部24aからの切り替え信号（例えばCM時間を示す信号）及び／又は配信情報再生部26aからの切り替え信号（例えば、ニュース・スポンサーからのお知らせなどの定時の割り込み）により制御される。

【0036】チャンネル情報取得部28aは、利用者130が選択しているチャンネル情報を、ケーブルモデム46（つまりインターネット）を経由してチャンネル情報取得サーバ16へ送る。

【0037】図5（a）は、情報配信サーバ12から配信情報再生部26aに送られる配信情報の送信タイミングを示すタイミングチャートである。図において、配信情報は、三種類のCM1～CM3である。記憶装置42がバッファになるので、配信情報の送信はリアルタイムである必要はない。すなわち、動画のような大容量の配

信情報を非リアルタイムで記憶装置42に記憶しておくことができ、記憶装置42に格納された配信情報は、所定のタイミングで配信情報再生部26aにおいて再生され、スイッチ44を介してテレビ22aに送信される。

【0038】図5（b）は、スイッチ44の切り替えタイミング、及び、配信情報再生部26aの再生情報を示すタイミングチャートである。CATVによる番組のテレビ信号はチャンネル受信部24aからテレビ22aに送信され、インターネットによる配信情報（CM1～CM3）は配信情報再生部26aからテレビ22aに送信されるが、チャンネル受信部24a及び配信情報再生部26aからの切り替え信号に基づいて、スイッチ44は所定のタイミングでこれらの番組とCM1～CM3とを切り替える。図において、配信情報再生部26aは、番組と番組の間に、CM1～CM3を順番に挿入している。

【0039】図5（c）は、図5（b）と同様なタイミングチャートであるが、番組と番組の間に、CM1～CM3を順番に挿入する代わりに、同じCM1だけを番組と番組の間に挿入してもよい。同じCMを繰り返すことにより、広告効果を増大させることができる。

【0040】図6は、本発明の他の実施形態によるCATVインターネットを用いた情報配信システムに使用する、利用者端末装置のさらに詳細な内部構成を示す概略図である。この図は、基本的に図4と同様であるが、スイッチ44の代わりに、加算器50（信号重畳器）を備えた点異なる。また、配信情報は文字等の情報が適用される。すなわち、チャンネル受信部24aからのテレビ信号と、配信情報再生部26aからの配信情報とは、加算器50により合成されてテレビ22aに送られることになる。

【0041】図7（a）は、図6の情報配信システムにより、情報配信サーバ12から配信情報再生部26aに送られる配信情報の送信タイミングを示すタイミングチャートである。図において、配信情報は、三種類の情報1～情報3である。記憶装置42に格納された配信情報は、所定のタイミングで配信情報再生部26aにおいて再生され、加算器50を介してテレビ22aに送信される。

【0042】図7（b）は、配信情報再生部26aの再生情報及びチャンネル受信部24aからのテレビ信号のタイミングチャートである。CATVによる番組のテレビ信号はチャンネル受信部24aからテレビ22aに送信され、インターネットによる配信情報（情報1～情報3）は配信情報再生部26aからテレビ22aに送信されるが、これらの信号は加算器50により合成されるため、同時にテレビ22aに送信される。すなわち、テレビ22aの画面上に、通常の番組と文字等の情報（テロップ）が合成されて表示される。これにより、番組鑑賞中であっても確実に情報を伝達することができ、情報がCMの場合には、広告効果を増大することができる。

【0043】図7(c)は、図7(b)と同様なタイミングチャートであるが、番組と番組の間に、同じ情報1を挿入したものである。テレビ信号と配信情報とは同時にテレビ22aに供給されているので、番組の途中に休止領域60を挿入することによって、テレビ22aには情報1のみが流れることになる。また、同じ情報1を繰り返すことにより、情報伝達効果又は宣伝効果を増大することができる。

【0044】なお、上述した実施形態では、CATVによるテレビ放送について説明したが、本発明はこれに限10 定されるものではなく、ラジオ放送についても同様に適用できる。また、利用者端末装置等は、3台を例に説明したが、本発明はこれに限定されるものではなく、装置の個数等は所望により適宜変更できるものである。

【0045】本発明は、以上の実施の形態に限定されることなく、特許請求の範囲に記載された発明の範囲内で、種々の変更が可能であり、それらも本発明の範囲内に包含されるものであることは言うまでもない。

【0046】また、本明細書において、手段とは必ずしも物理的手段を意味するものではなく、各手段の機能20 が、ソフトウェアによって実現される場合も包含する。さらに、一つの手段の機能が、二つ以上の物理的手段により実現されても、若しくは、二つ以上の手段の機能が、一つの物理的手段により実現されてもよい。

【0047】

【発明の効果】本発明によれば、放送のチャンネル情報から利用者の趣味嗜好を把握し、その趣味嗜好に合致した情報を利用者に配信するので、例えば、CATVの利用者の趣味嗜好に合わせたCM放送を選択することができるという効果を奏する。これにより、宣伝効果を増大30 させることができる。また、地域ごとに固有の(地域密着型の)情報提供を行うことができるという効果を奏する。さらに、配信情報の配信数により課金を行うので、より実質的な課金を行うことができるという効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態によるCATVインターネ

ットを用いた情報配信システムの概略構成図である。

【図2】本発明の一実施形態による、CATV放送局及び利用者における情報配信システムの概略構成図である。

【図3】本発明の一実施形態による情報配信方法のフローチャートである。

【図4】利用者端末装置のさらに詳細な内部構成を示す概略図である。

【図5】(a)は、情報配信サーバから配信情報再生部に送られる配信情報の送信タイミングを示すタイミングチャートであり、(b)は、スイッチの切り替えタイミング、及び、配信情報再生部の再生情報を示すタイミングチャートであり、(c)は、情報配信サーバから配信情報再生部に送られる配信情報の送信タイミングを示すタイミングチャートである。

【図6】本発明の他の実施形態によるCATVインターネットを用いた情報配信システムに使用する、利用者端末装置のさらに詳細な内部構成を示す概略図である。

【図7】(a)は、図6の情報配信システムにより、情報配信サーバから配信情報再生部に送られる配信情報の送信タイミングを示すタイミングチャートであり、

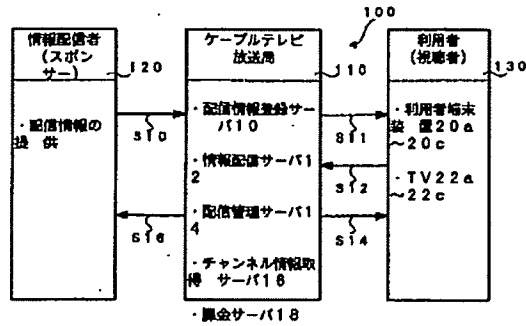
(b)は、配信情報再生部の再生情報及びチャンネル受信部からのテレビ信号のタイミングチャートであり、

(c)は、配信情報再生部の再生情報及びチャンネル受信部からのテレビ信号のタイミングチャートである。

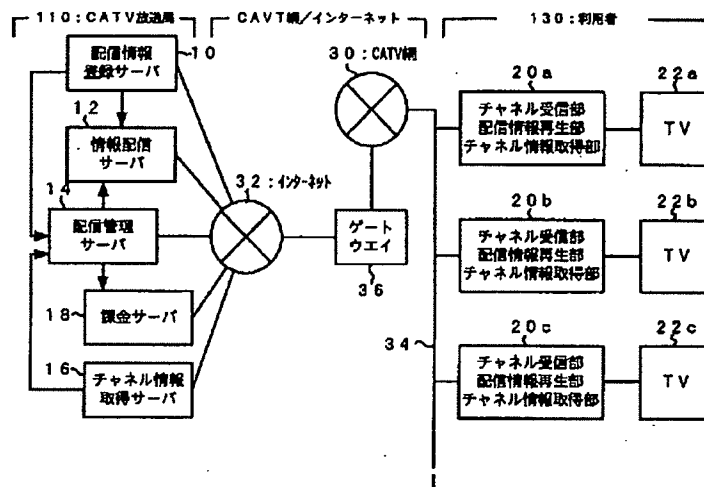
【符号の説明】

10…配信情報登録サーバ、12…情報配信サーバ、14…配信管理サーバ、16…チャンネル情報取得サーバ、18…課金サーバ、20a~20c…利用者端末装置、22a~22c…テレビ、24a~24c…チャンネル受信部、26a~26c…配信情報再生部、28a~28c…チャンネル情報取得部、30…CATV網、32…インターネット、34…同軸ケーブル、36…ゲートウェイ、40…制御部、42…記憶装置、44…スイッチ、46…ケーブルモデム、50…加算器、60…休止領域、100…情報配信システム、110…CATV放送局、120…情報配信者、130…利用者。

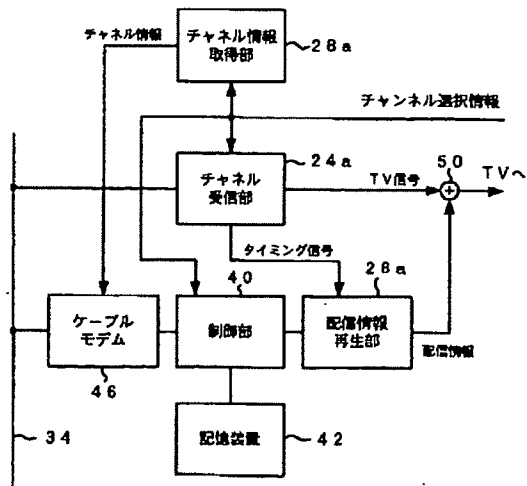
【図1】



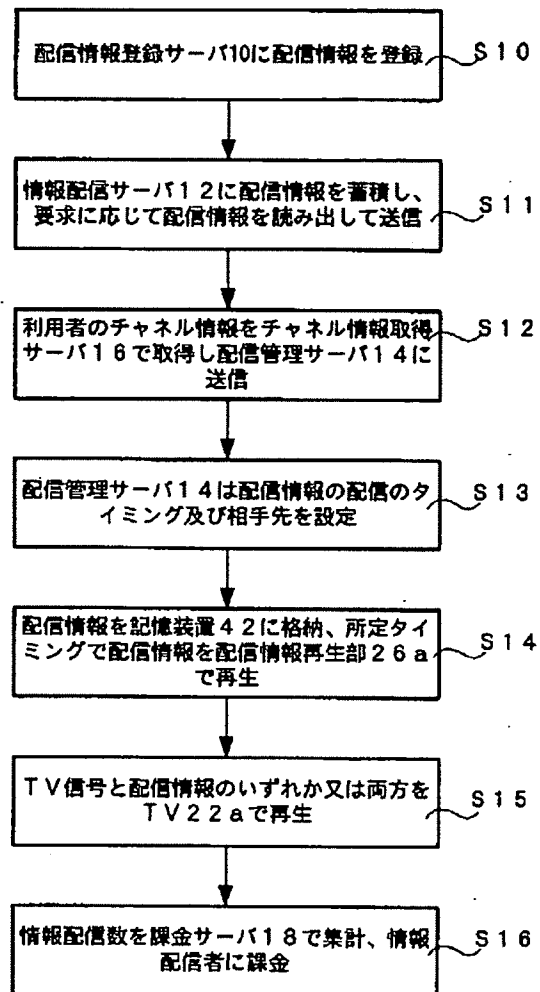
【図2】



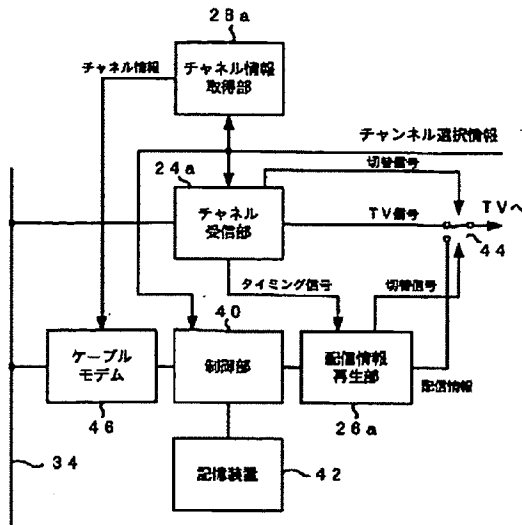
【図6】



【図3】



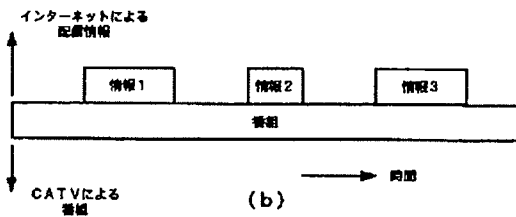
【図4】



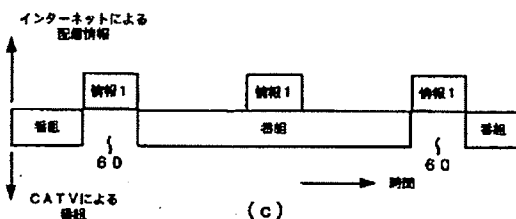
【図7】



(a)



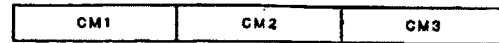
(b)



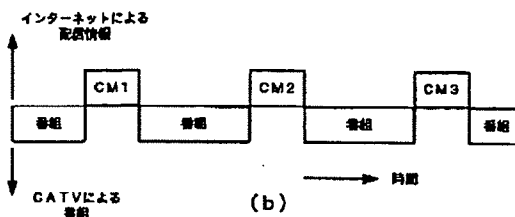
(c)

【図5】

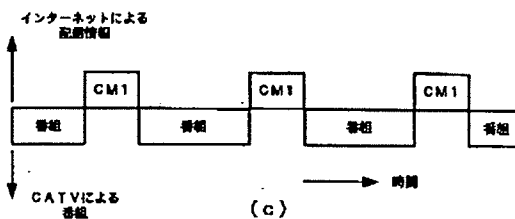
配信情報再生部へのデータ送信タイミング



(a)



(b)



(c)

フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁷
H04L 12/18
H04N 7/16

識別記号

FI
H04N 7/16
H04L 11/18

テマコード(参考)
A
C

(10)

特開2002-94965

Fターム(参考) 5C064 BA01 BA07 BB01 BB05 BC01
BC18 BD03 BD04 BD08
5K030 GA18 HB06 HB08 HC13 KA01
KA07 LD06 LD07 LE17 MC07
MC09